

今年は北海道で暑い夏をむかえよう！

2022年全国壮年大会のご案内

北海道バプテスト連合壮年会長挨拶

堂前剛志（札幌バプテスト教会）

主のみ名を心から賛美します。

全国のバプテスト教会に連なる壮年の皆さま、新型コロナ禍の中での二度目の新年をお迎へのことと思います。オミクロン株の感染拡大の中で、札幌バプテスト教会では2月20日までの間、感染拡大を防ぐために、集まって行う礼拝を中止し、収録した映像を共有する形で、共に礼拝を捧げています。

世界のみならず日本でも、デルタ株からオミクロン株へ急速に置き換わりが進んでいるようですが、新しい株の感染力と重症度など、まだ解明されていないことも多くあります。そのようなこの二年の中で、コロナ禍では、誰もが同じように苦しむのではなく、社会的弱者により多くの苦しみが降りかかることに気付かされました。札幌バプテスト教会でも他の教派の教会、団体と手をつないで「お弁当プロジェクト」「若者支援プロジェクト」などの活動を続けてきました。本年開催される第57回全国壮年大会ではそのような、各地の、各教会で取り組まれた活動を分かち合いながら「バプテストとは」「教会とは」「誰と共に歩むのか」など考える時間を持つことが出来ればと思っています。全国の壮年の皆さまとここ札幌の地で祈りを合わせることを願っています。

第57回全国壮年大会のご案内

第55回大会は中止、そして第56回はリモートによる大会と、新型コロナ感染症の影響から、対面による全国壮年大会が開催できない状況が続いています。第57回大会の担当となった北海道バプテスト連合壮年会では、57回こそは対面での集会が出来るようにと、祈りを併せながら準備を進めております。第57回大会のテーマは、「ともに祈り、ともに歩む」、サブテーマとして「宣教の視野の広がり」を掲げて準備を進めています。

開催箇所は、札幌市内の“札幌自治労会館”ですが、近くには、北海道大学の広大なキャンパスが広がり、北海道石狩の元々の植生の状況を残す”北海道大学附属植物園も近接する会場です。この会場で、今の日本バプテスト連盟諸教会の抱える宣教の課題と教会形成について一緒に考え、新しい歩みへの途を探る時を一緒に持ちたいと願っています。

概要については、後ほどご案内しますが、夏の北海道（最近暑くなってきたと言われていますが、今年はどうでしょう）で、交流を深めながら、教会のこと、信仰のことを一緒に語り合ひましょう。

壮年大会の概要

① 全体プログラムは、壮年会連合の総会と、壮年大会で構成する予定。

それぞれの時間配分など、壮年大会の詳細なプログラムについては、検討中

② 壮年会連合総会

今回の大会では、壮年会連合の総会を開催する予定です。

③ 連盟の機構改革に伴う伝道者養成の考え方について

このころには、連盟の機構改革の案がある程度固まると思われまますので、壮年会が直接関わっており、今後の壮年会の働きに直接関係するであろう「伝道者養成に関する考え方」の進展状況について、壮年会連合の役員から説明をし、参加の皆さんの意見を聞く時間を設ける予定です。

④ 壮年大会のコンセプト

a テーマ

メインテーマ”ともに祈り、ともに歩む”

サブテーマ”宣教の視野の拡がり“

聖句 イザヤ書第41章10節

「恐れてはならない、私はあなたと共にいる。驚いてはならない、わたしはあなたの神である。
わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わが勝利の右手をもって、あなたを支える」

今回の壮年大会のテーマとしては、現在の連盟内諸教会のみならず、キリスト教会及び宗教界において、SBNR(Spiritual But Not Religious 宗教ではなくでも聖なるもの)な信仰感が広がってきていること、教会がこれまでのいわゆる伝統的な宣教・伝道態勢であることが求められているのか、十分に福音を語ることが出来ているのか、など幾つかの課題に囲まれているのではないかとの問題意識から考えました。そのような中で、弱者(地の民)と共に生きる事が求められている教会にとって、今の状況は、国教会から離脱する中で継続的に受けていた迫害に対して、バプテストの源流の人達は、どのように歩み、教会形成をしていったのかを見てはどうか。そのことが現在の社会情勢の中で、宣教のブレークスルーとして展開できないかと言うことを考えて見ようという結論を得ました。そこで、バプテスト源流の研究者である大西晴樹先生と宗教社会学の研究者であるヒアルド・ロドリゲス先生に、提起した課題を立体的に話していただくということになりました。

b 主題講演講師

Dr.大西晴樹東北学院大学院長・学長(仙台教会員)

c 助言的コメンテータ

Dr.ヒラルド・ロドリゲス西南学院大学神学部准教授(宗教社会学)(早良教会員)

d 開催期日

2022年8月26日(金)13:00から27日(土)12:00まで

e 開催場所

一般財団法人北海道自治労会館(4Fホールほか)札幌市北区北6条西7丁目5-3

⑤ 開催に伴ういろいろなこと

a 参加経費については、登録費については後日連絡。

b 会場周辺の宿泊施設については、周辺には、都市ホテル、ビジネスホテルほかが多数あります。

c 参加者の範囲は、連盟加盟教会の壮年会会員のみならず、女性会員或いは青年会員で希望される方も是非御参加下さい。

先日、大西先生と、ロドリゲス先生に加えて、濱野神学部長、奥村釧路教会牧師(元連盟理事長)、堂前兄弟(連合壮年会長)及び浦瀬(札幌教会会員)で、上のテーマについてリモートで、かなり突っ込んだ話し合いをし、今回の大会を通して、各教会の今後の宣教の拡がりを各教会に考えていただけるように整えることが出来ました。2022年夏は、札幌の壮年大会でお会いしましょう。お待ちしております。

文責：浦瀬佑司